

例会報告：2011年10月18日（曇） 第1724回通常例会

◆ ゲスト

山岸 功治様（小田原RC）

◆ 会員誕生日

清 康夫さん（10月22日）



◆ 奥様・ご主人誕生日

渡部 喜代子さん様（10月22日）

◆ ニコニコ箱

久保田 知子 委員長

	10月11日分	累計	目標
ニコニコ箱	21,000	506,150	1,500,000

◆ ビジター

山岸 功治様（小田原RC）…団地に本部を移転しましたので、これから時々お世話になります。よろしくお願ひ致します。

◆ 会員誕生日

清 康夫さん…誕生日祝いありがとうございます。この22日で70才、健康に注意して頑張ります。これからも皆様の友情宜しく。

◆ 奥様・ご主人誕生日

渡部 重海さん…女房の誕生日のお祝い有難うございました

太田 忠さん…妻の誕生日のお花ありがとうございます。毎年楽しみにしている様です。

◆ その他

土岐 博也さん…ご無沙汰いたしました。ご心配をおかけしました。体調を見ながら出来るだけ出席します。

中村 維孝さん…先週1週間ドイツの予防医学アカデミーへ研修旅行へ行ってきました。実りある旅と

なりましたので。

小嶋 章司さん…庭に突然椿茸が発生しました。この辺では「あしなが」というそうですが、不思議です。色々考えたのですが、椿茸の木を庭に置いていたのでその木が椿だったのではないかと思います。でも食べる勇気はありません。追伸 元会員の酒井さんに調べてもらおうかな？

クラブ会報委員会…今回多々間違えがあり申し訳ございませんでした。次回から注意いたします。

■ ■ ■ メーキャップ情報 ■ ■ ■

-2011年10月-

- ▶ 26日(水) 小田原北 家族親睦会 M.U.受付なし  
小田原城北RAC マロニエ 19:45
- ▶ 27日(木) 小田原中 報徳会館 17:30 (ク協:ガバナー補佐公式)
- ▶ 28日(金) 湯河原 12:30 ニューウエルシティ湯河原  
足柄 30日アドベンチャー事業に振替の為例会なし

-2011年11月-

- ▶ 1日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
- ▶ 2日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
- ▶ 3日(木) 小田原中 休日休会
- ▶ 4日(金) 湯河原 12:30 ニューウエルシティ湯河原  
足柄 おんりーゆー 12:30 (R財団)
- ▶ 7日(月) 小田原 報徳会館 12:30 (クF:R財団)
- ▶ 8日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
- ▶ 9日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
- ▶ 10日(木) 小田原中 報徳会館 12:30 (ク協:G公式訪問)
- ▶ 11日(金) 湯河原 12:30 ニューウエルシティ湯河原  
足柄 夜間移動例会(チャーターナイト) M.U.受付なし



RAC  
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

会員数：51名

【小田原城北ロータリー・クラブ】  
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9  
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377  
URL：http://www.odawarajhrc.jp Mail：info@odawarajhrc.jp  
例会場：小田原卸センター内会議室  
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日  
例会：毎週火曜日 12:30～13:30  
クラブ会報委員会 編集長：金山慶昭 監修：井上 寛 コピーライター：大川 誠 デザイン：小林和彦 フィールド：須藤公司



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780  
ODAWARA JOHOKU R.C.  
2011-2012  
WEEKLY BULLETIN



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

【R. I. 会長】  
カルヤン・パネルジー  
【R.I. 2780地区ガバナー】  
森 洋  
【第9グループガバナー補佐】  
橋本 慎雄



【会長】杉崎 勝成  
【副会長】杉山 市好  
【幹事】辻村 彰秀  
【副幹事】柳井 渉  
【会場監督】村瀬 雅實

楽しく学ぼう、奉仕の為に

【今後の例会・卓話スケジュール】

11月1日 通常例会(地域文化) 12:30

担当：プログラム委員会

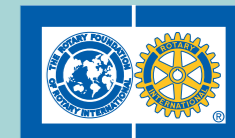
卓話：山居 是文(ヨシノ)様 [株]ニュースフィアデザインレイズ 取締役]

オダワラブ

11月8日 通常例会(RC) 12:30

担当：石崎 孝会員・守屋 善善会員

「ロータリー財団フォーラム」



11月15日 通常例会(地域文化) 12:30

担当：露木 清勝会員

卓話：中嶋 順 様・田部 光久 様

「現在の箱根」



11月22日 通常例会(地域文化) 12:30

担当：所 眞人会員

卓話：牧島かれん 様[早稲田大学総合研究機構 客員次席研究員]

「外から見た日本」



本日の例会：通常例会（第1725回）

会場：小田原卸センター内会議室

日時：2011年10月25日 12:30～13:30

司会：柳井 渉 副幹事

12:30	開会点鐘：杉崎 勝成 会長 ローターソング斉唱 「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 食事 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：金山 慶昭会員 卓話：平井 太郎 様 [社会学者 博士[学術] 日本女子大学 講師] 「小田原の邸園について」
13:30	閉会点鐘：杉崎 勝成 会長

ロータリー情報

「世界で良いことをしよう」

- 11月はロータリー財団月間です (1) -

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団の父と呼ばれるのは1916-17年にRI会長を務めたアーチ・クランプです。「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野で何かよいことをしようではないか」と国際大会（アトランタ）で提案し、その数カ月後、カンザスステートRCからの26ドル50セントの寄付金からロータリー財団が始まりました。

ここでアーチ・クランプの人物像をみることにしましょう。彼は、1869年にペンシルバニア州コネチカットに生まれました。12歳の時に一家の暮らしを助けるために学校を退学しましたが、

夜学に通い学力の不足を補いました。18歳で製材所の雑用係の職につくと瞬間に昇進し、総支配人、会長を経て経営者となりました。その後、製箱会社や銀行の社長、さらには不動産業や船会社の経営にも携わり実業家として成功を収めた立志伝中の人物です。芸術的なセンスにも恵まれ、優れたフルート奏者としてクリーブランド・シンフォニー・オーケストラで14年間も演奏したそうです。ロータリアンとしては、入会して3年後の1914年に国際ロータリークラブ連合会の理事になり、1916年RI会長に選出されました。この間、ロータリークラブ定款起草委員会の委員長として、地区を設け、地区ガバナー職をつくり、地区年次大会を確立する礎となった人でもあります。（つづく）

指導者育成委員会  
(文責：井上 寛)

# 例会報告：2011年10月18日（曇） 第172回通常例会

会場：報徳会館  
時間：17:30～19:30

## ◆ 会長挨拶

杉崎 勝成 会長



国際ロータリー第2780地区2011～2012年度地区大会が15,16日によこすか芸術劇場及びメルキュールホテル横須賀会場で開催されました。特に16日の地区大会、本会議に出席して頂きました皆様大変ご苦労様でした。16日の地区大会のスケジュールは12時30分開会点鐘を、もって始まり閉会

点鐘が18時40分と長丁場の本会議でありました。その中で、先週も報告いたしましたが、日頃からロータリーに熱心に取り組んでいる、当クラブに対して国際ロータリー財団表彰、RI会長賞を受賞致しました事を改めてご報告致します。この事は、歴代会長及び、歴代会員の皆様の努力の賜物ではないかと思えます。今年度も頂けるように、残りの事業頑張りたいと思えます、是非会員の皆様方のご協力宜しく願致します。尚頂いたクラブは、66クラブ中3クラブだけでした。

さて、今月のテーマは、職業奉仕及び米山月間で有ります。本日のフォーラムは指導者育成委員会井上委員長による「ロータリーの綱領と職業奉仕について」の題材で行うフォーラムです、井上委員長宜しく願します。月間でも有ります、米山祈念奨学会の事を少し話したいと思えます。1952年に東京ロータリークラブが創立者米山梅吉氏の功績を記念して創設した米山奨学制度に基づき、1953年度から募金を開始した『米山基金』から発展してまいりました。（財）ロータリー米山記念奨学会は、勉学・研究を志して日本に在学している外国人留学生に対し、国際理解と親善を深めるために、日本のロータリーアンの寄付金を財源として、奨学金を支給・援助する民間最大の奨学団体です。ロータリーの友10月号によりますと、2011年度の奨学生は827人世話をしています。2780地区では30名の米山奨学生を受け入れています。援助金の総額は、13.1億ですが寄付額が減少しており、毎年2億円の基金を上限として、取り崩しをして支援をしているのが現状です、世界に貢献をする奨学生を1人でも多く育てる為に支援をしているのですが、今後会員数の減少で規模を少し減少するのかなとも思いますが、引き続き、皆様の御協力をお願いします。

## ◆ 幹事報告

杉山市好 副会長



\*理事会が11月1日の11時よりございますので、理事の方は出席お願いいたします。  
\*インフルエンザ予防接種のご案内ですが11月8日12時に行います。申し込みは10月25日までの申し込みですのでよろしくお願い致します。

## ◆ 委員会報告

### ローターアクト支援プロジェクト

…大川 久弥 サブリーダー

先ほど当クラブが地区大会で表彰されたという報告がありましたが、合わせて小田原城北ローターアクトクラブも表彰された事を報告させていただきます。

## ◆ 出席報告

露木 清勝 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
10月18日	51(46)	33	6	84.78%
10月11日	51(46)	42	2	95.65%
10月4日	52(46)	33	5	84.78%

【欠席者】 13名

本多 純二、西 寛、三宅 常公、石崎 孝、大谷 宏、須賀 俊和、辻村 彰秀、所 真人、木村 頼弘、阿久津 馨、中野 明、阿部 一顕、石橋 徹

【今回MU】 6名 (全員 10/16 地区大会)

本多純二、須賀 俊和、中野 明、石崎 孝、辻村 彰秀、阿久津 馨

【前回MU】 1名増 計2名

須藤公司 (10/16 地区大会)

【前々回MU】 4名増 計5名

村瀬 雅實、井上 寛、木村 頼弘、大木 清 (4名は 10/16 地区大会)

## ◆ 卓話 (クラブフォーラム)

### 「ロータリーの綱領と職業奉仕について」

指導者育成委員会  
井上 寛



### ・会員数の減少の要因は？

今、日本のロータリー・クラブは会員数の推移をみれば分かるように衰退の一途を辿っており、2000年からの10年間で50のクラブが消滅しています。ロータリー・クラブの会員が企業の経営者で構成されている関係上、昨今の経済情勢から企業経営の健全化に専念しなければならないことは言うまでもありません。しかし、会員の減少、クラブ消滅の要因はそれだけでしょうか？

私は、ロータリーの理念への理解が不足、或いは欠如しているがためであることも否定できないと考えています。私はロータリー・クラブに入会して22年目になりますが、入会後の10年近くは「超我の奉仕」や「職業奉仕」という言葉をよく耳にしました。でも昨今はあまり耳にしなくなったような気がします。

### ・RI (国際ロータリー) の変貌

これは、小田原城北RCだけの傾向ではなく、RI自体も「ロータリーの綱領」や「職業奉仕」にあまり関心を示さないというか、奉仕活動を人道的なものに限定し、ボランティア組織化の一途を辿っており、ましてや最近のRI会長はロータリーを世界最大のNPOと位置付けているようにさえ感じられます。皆さんはNPOとしてのロータリー・クラブに入会したのでしょうか？このままではロータリーが数あるボランティア団体のひとつとして埋もれてしまうと危惧するのは私だけでしょうか？

ロータリー運動とは、世の中に有益な職業から一人一業種で選ばれた会員が毎週一回開催される例会に集まって、お互いが師となり生徒となって集団で奉仕の心を学びつつ自己研鑽し、例会場を離れてそれぞれの個人生活、職場、地域社会、国際社会で奉仕活動を実践することであったはずですが。このロータリーの大原則が徐々に崩壊し、2001年には一人一業種が廃止となり、さらに例会出席よりも奉仕活動の実践を優先するために、eクラブを初めとして、メイクアップの対象や方法が大幅に拡大されたというのが昨今の状況です。ロータリー活動は例会内活動と例会外活動に分類されると同時に、まず例会内活動が優先され、それによって会得した理念のも

とに例会外活動があることになるべきではないでしょうか。その考え方からすると奉仕活動への参加により例会のメイクアップができるという現行規約はおおいに疑問です。

### ・職業奉仕とは？

ロータリーに職業奉仕の概念を提唱したのは、シカゴクラブの会員アーサー・フレデリック・シェルドンです。シェルドンの職業奉仕理念は、継続的な事業の発展を得るためには、自分の儲けを優先するのではなく自分の職業を通じて社会に貢献するという意図をもって事業を営むべきと考えました。さらに良好な労働環境を提供するのは資本家の責務であると考え、資本家が利益を独占するのではなく



て、従業員や取引に関係する人たちと適正に再配分することが継続的に利益を得る方法だと考えました。1908年にシカゴ・ロータリー・クラブに入会したシェルドンは、この考え方をロータリーに導入し、1911年に当時のロータリー連合会が、そのままロータリーの奉仕理念として採択し、さらにその考え方が職業奉仕となって現在に至っております。

先に述べましたが、2000年までロータリーは一業種一会員という職業分類に基づいた会員制度を守り通してきました。なぜこのような大原則を貫いてきたのでしょうか？これは、言うまでもなく職業奉仕の理念があったからに相違ありません。私たち会員はクラブにおける職業を代表しています。最も高い倫理基準を掲げ、様々な取引先においてその倫理基準を守るように心がけなければなりません。

職業奉仕とは、ひとことで言うならば、自分の職業を通じて他人を助けることです。目先の利益にとらわれず、少しでも質の高い製品、或いはサービスを顧客に提供し、従業員の生活を守るために会社を存続させ、併せて従業員の待遇改善を図り、少しでも利益をあげて税金を払うことが職業奉仕の第一歩ではないかと思えます。「今だけ、自分だけ、お金だけ」という考えもう止めましょう！

